
著作権および保証の通告

本ドキュメントの情報は予告なしに変更されることがあり、ベンダーの側の責任を表明することはありません。また、ベンダーはこのマニュアルに表示される誤りについて責任を負うこともありません。

本ドキュメントの品質、正確さ、特定目的への適合性に関しては、明示的であれ黙示的であれ、何の保証や表示を行うことはありません。いかなる場合でも、メーカーは本マニュアルや製品の欠陥や誤りから生ずる損害に対して、直接損害、間接損害、特別損害、偶発損害であろうとも、一切責任を負わないものとします。

本マニュアルに記載されている製品名は識別の目的のためだけのもので、本ドキュメントに記載されているトレードマークや製品名、またはブランド名はそれぞれの所有者に帰属します。

本ドキュメントには、国際著作権法の下で保護されているマテリアルが含まれています。全ての権利は留保されています。本マニュアルのいかなる部分も、メーカーおよび本マニュアルの著者の書面による事前の許可なしには、コピー、伝送、または転記を行うことができません。

本製品の設定を適切に行わなかった結果、製品が誤動作を行ったり停止することがあっても、当社はいかなる責任も負いません。

UA11 ユーザーズマニュアル

索引

第 1 章	はじめに	1-1
1-1.	仕様	1-1
1-2.	梱包の内容 (パッキングリスト)	1-2
第 2 章	ハードウェアの接続とドライバのインストール	2-1
2-1.	ハードウェアの接続	2-1
2-2.	ドライバのインストール	2-3
第 3 章	INTERVIDEO WINRIP™ のソフトウェアアプリケーション	3-1
3-1.	WINRIP のインストール	3-1
第 4 章	INTERVIDEO WINDVD™ 2000 ソフトウェアアプリケーション	4-1
4-1.	WINDVD™ 2000 のインストール	4-1
4-2.	リモートコントロールキット(オプション)	4-2
4-3.	リモートコントローラ(オプション)	4-3
付録 A.	用語集	A-1
付録 B.	技術サポートの受け方	B-1



第1章 はじめに

UA11 は掌サイズの USB デバイスで、お使いの PC やノートパソコンに S/PDIF 光学機能を提供します。この USB インターフェイスにより、MiniDisc、CD、DAT、Sony PlayStation 2 などの、市販のデジタルオーディオデバイスとの光学接続を介して、デジタルオーディオ信号を送受信できます。これは、従来のデジタルオーディオファイルをシステムに録音することと比べるとはるかに簡単です。

1-1. 仕様

1. USB ストリーミングコントローラ

- USB 仕様バージョン 1.1 互換
- USB オーディオ仕様バージョン 1.1 互換
- 12Mb/秒のデータ転送速度(最高速度)をサポート
- サスペンド/再開をサポート

2. バンドルされたソフトウェア

- WinDVD ソフトウェア DVD プレーヤーが Dolby をサポート
- 再生アプリケーションを録音する WinRip MP3

3. ゲーム互換

- すべての標準 Windows ゲームと互換性

4. 入力/出力

- USB タイプ B コネクタ
- S/PDIF 光学出力コネクタ
- S/PDIF 光学入力コネクタ

5. OS 互換

- Windows 98、Windows ME、Windows 2000

6. リモートコントロールキット(オプション)

- WinDVD と無線で操作

7. システム条件

- PC/ノートブック(USB ポート x1)
- CPU の最低速度: 400MHz

* このマニュアルに含まれる仕様と情報は、予告なく変更することがあります。

1-2. 梱包の内容 (パッキングリスト)

次のリストをチェックしてください。付属品が破損していたり不足している場合には、お買い上げの販売店に連絡してください。

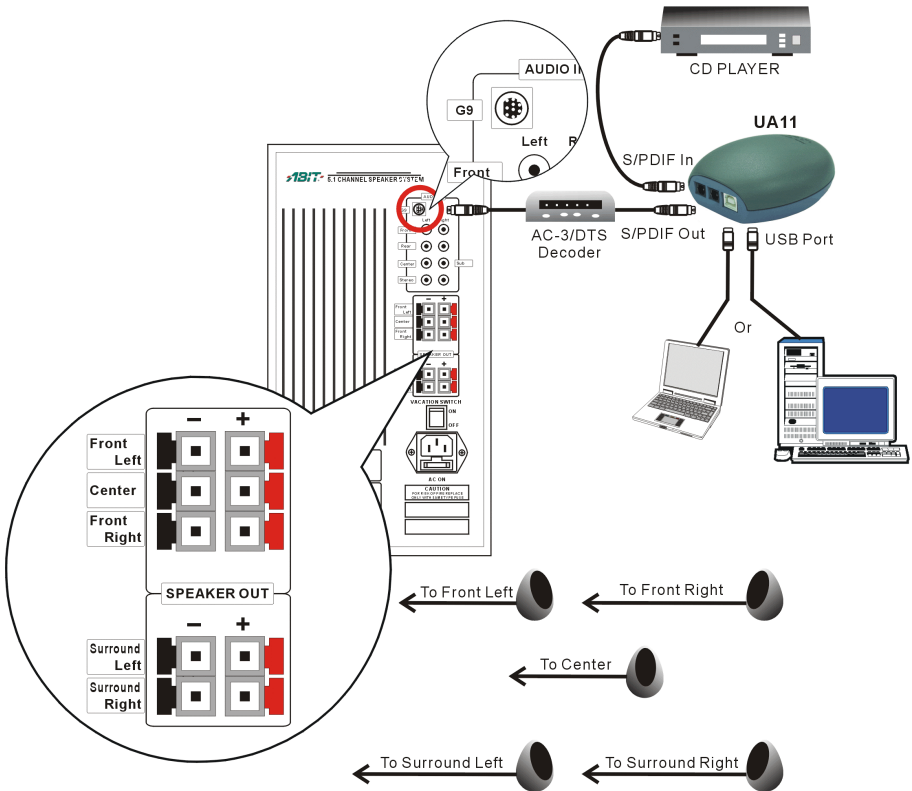
- (1) UA11
- (1) USB 接続ケーブル
- (1) 光学ケーブル (Toslink-対-Toslink)
- (1) Toslink-対-MD アダプタ
- (1) UA11 インストールおよびユーティリティディスク(CD-タイトル)
- (1) ユーザーズマニュアル(本書)
- WinDVD リモートコントローラキット (オプション)

第2章 ハードウェアの接続とドライバのインストール

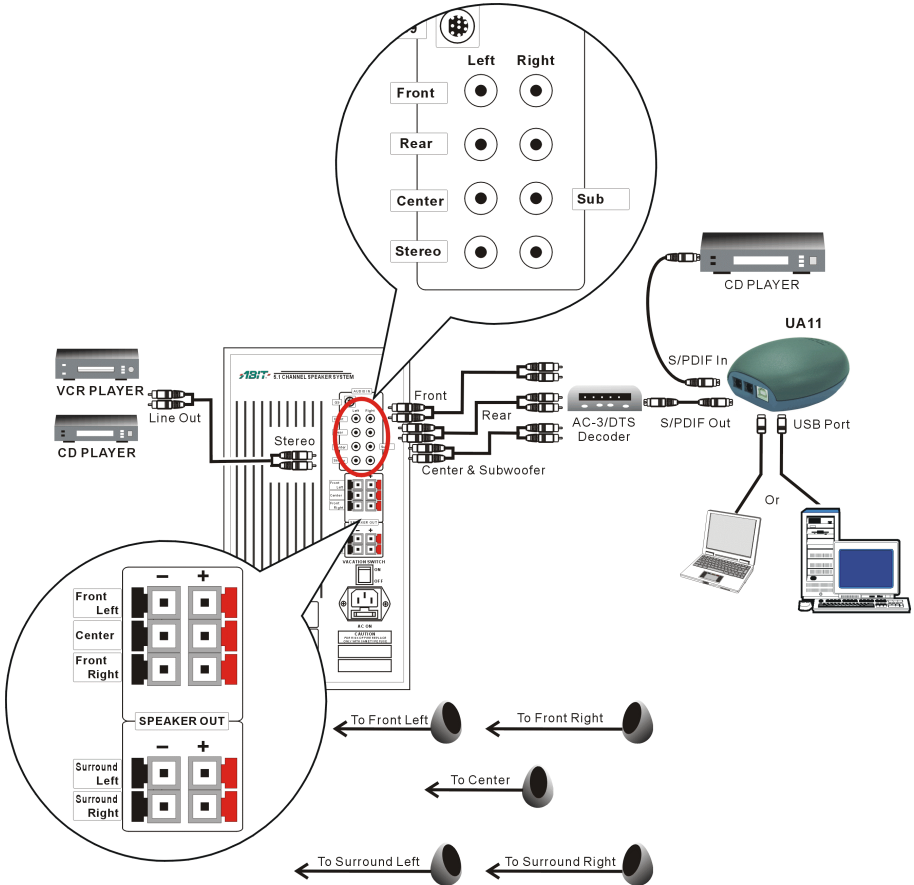
2-1. ハードウェアの接続

この USB デバイスを追加するのはとても簡単で、インストールの前後に電源をオフにする必要もシステムを再起動する必要もありません。この USB デバイスを 5.1 チャンネルオーディオシステムに接続するには、下の図を参照してください。

Abit SP-50 スピーカーシステムと A G9-G9 のケーブル接続:



Abit SP-50 スピーカーシステムと A G9 6-チャンネルのケーブル接続:



2-2. ドライバのインストール

この USB デバイスを USB 接続ケーブルを介してシステムに接続すると、Windows が瞬時のうちにこの USB デバイスを自動的に検出し、初めてのインストールの場合、[新しいハードウェアの追加] 画面が表示されます。



1. Windows が USB デバイスを検出します。
[次へ]をクリックして続行します。



2. [デバイスに最適のドライバを検索する (推奨)]を有効にして、[次へ]をクリックし、続行します。



3. Windows 98SE ディスクが配置されているパスを指定し、[次へ]をクリックしてドライバを検索します。



4. [次へ]をクリックして、続行します。



5. [終了]をクリックしてインストールを終了します。



6. [次へ]をクリックして、続行します。



7. [デバイスに最適のドライバを検索する(推奨)]を有効にして、[次へ]をクリックし、続行します。



8. Windows 98SE ディスクが配置されているパスを指定し、[次へ]をクリックしてドライバを検索します。



9. [次へ]をクリックして、続行します。



10. [終了]をクリックしてインストールを終了します。



11. [次へ]をクリックして、続行します。



12. [デバイスに最適のドライバを検索する(推奨)]を有効にして、[次へ]をクリックし、続行します。



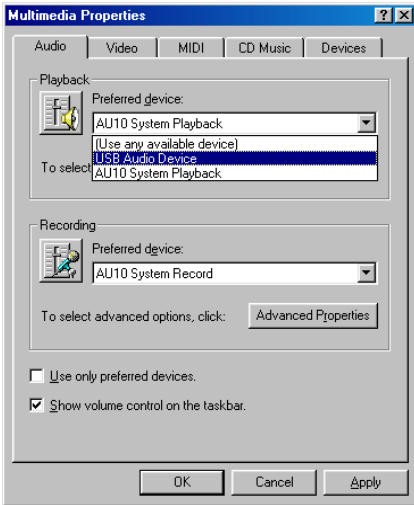
13. Windows 98SE ディスクが配置されているバスを指定し、[次へ]をクリックしてドライバを検索します。



14. [次へ]をクリックして、続行します。



15. [終了]をクリックしてインストールを終了します。



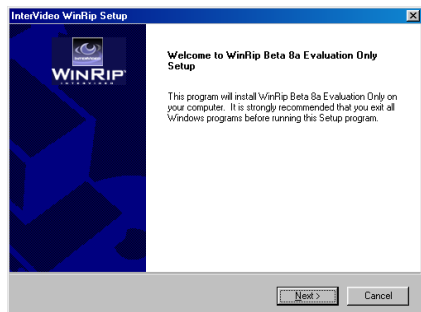
16. ボードに他のオーディオデバイスが取り付けられている場合、有線するデバイスを選択する必要があります。[コントロールパネル] → [マルチメディア]から[マルチメディア プロパティ]を入力してください。有線デバイスとして[USB オーディオデバイス]を選択し、[OK]をクリックして、終了します。

第3章 InterVideo WinRip™ のソフトウェアアプリケーション

WinRip は InterVideo が開発したアプリケーションソフトウェアで、Abit's 5.1 チャンネル再生デバイスの MP3、MP2、WAVE、MIDI、および Audio CD 形式などの、現在利用できるすべてのオーディオ形式に対する完全なオーディオ再生と録音環境をユーザーに提供いたします。WinRip により、これらの形式を自由に交換したり変換することができます。

UA11 CD-タイトルを CD-ROM ドライブに挿入すると、プログラムが自動的に実行されます。実行されない場合、CD-タイトルのメインディレクトリにある実行ファイルを実行してください。実行後、ドライバインストールのページを入力すると、インストールウィザードが表示されます。

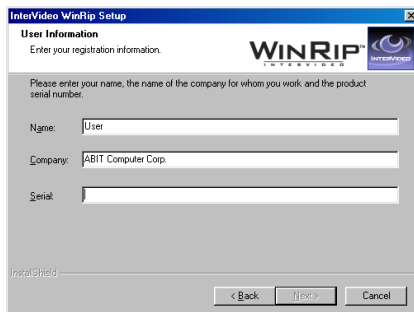
3-1. WinRip のインストール



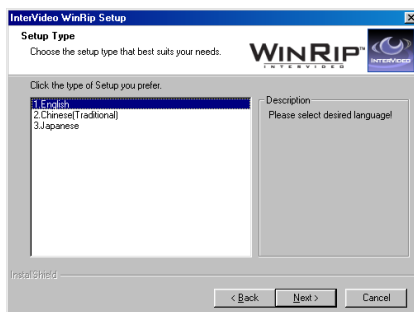
1. ようこそ画面が表示されます。[次 EH] をクリックして続行します。



2. 使用許諾契約所を読み、[はい] をクリックして続行してください。



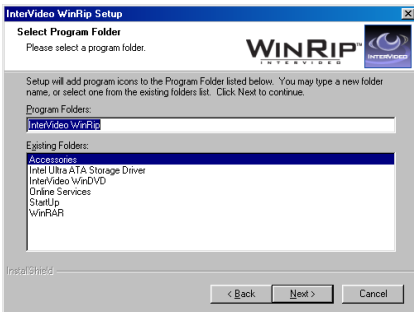
3. 名前、会社名、このソフトウェアのシリアル番号を入力します。[次へ] をクリックして続行します。



4. 希望するセットアップ言語を選択します。[次へ] をクリックして続行します。



5. [参照]ボタンを入力して希望する宛先を選択するか、[次へ]をクリックして続行します。



6. 希望する、新しいフォルダ名を入力します。または、[次へ]をクリックして続行します。



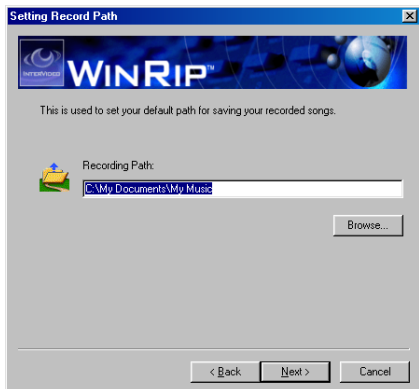
7. [スタート]をクリックして続行します。



8. 登録情報を入力し、[次へ]をクリックして続行します。または、[キャンセル]をクリックしてこの手順をスキップし、後で登録を行い、手順 13 に直接ジャンプして、インストールを完了します。



9. WinRip に完了付けられた拡張機能の名前を選択し、[次へ]をクリックして続行します。



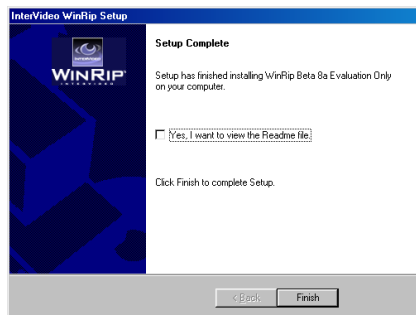
10. 録音する曲の録音パスを入力するか、[次へ]をクリックして規定のパスで続行します。



12. [終了]をクリックして、インストールを終了します。



11. 録音の種類をチェックします。128 (既定)、160、192、224、256 および 320 kbp のオプションを選択できます。[次へ]をクリックして続行します。



13. Windows は WinRip のインストールを終了しました。リードミーファイルを表示したい場合はチェックボックスを有効にし、[終了]をクリックして続行します。



14. [はい、今コンピュータを再起動します]のチェックボックスを有効にして、[終了]をクリックし、セットアップをクリックします。

第 4 章 InterVideo WinDVD™ 2000 ソフトウェアアプリケーション

4-1. WinDVD™ 2000 のインストール

注

DirectX to obtain 5.1 チャンネルオーディオ出力の最新バージョンをインストールするように推奨します。

WinDVD™ 2000 は、お使いのコンピュータの DCD-ROM の VCD/DVD を再生するために、InterVideo が開発したソフトウェアです。DVD-ROM ドライブに UA11 CD-タイトルを挿入すると、プログラムが自動的に実行されます。または、この CD-タイトルのルートディレクトリで実行ファイルをダブルクリックし、インストール手順の残りに対するオンスクリーンの指示に従ってください。



インストールを終了すると、ウィザードはコンピュータを再起動するように求めます。再起動後、[スタート] → [プログラム] → [InterVideo WinDVD] → [InterVideo WinDVD] にジャンプするか、デスクトップの WinDVD アイコンをダブルクリックしてそれを起動します。左に示す画面が表示されます。



左に示す DVD プレーヤーコントロール パネルを使用すると、DVD ムービーを再生することができます。

この操作法の詳細については、InterVideo WinDVD プログラムグループのヘルプファイルを参照してください。

注

Windows® 2000 オペレーティングシステムの WinDVD2000 は、現在ステレオモード出力だけを提供しています。ソフトウェアの更新については、InterVideo (www.intervideo.com) にアクセスしてください。

4.2. リモートコントロールキット(オプション)

リモートコントロールキット



レーザーケーブル



リモートコントローラ

このオプションの IR リモートコントロールキットは、WinDVD2000 で DVD/VCD ムービーを見ているとき、キーボードとマウスを交換します。

このリモートコントロールキットは、WinDVD 再生機能をコントロールするだけでなく、Microsoft® PowerPoint™ プレゼンテーションソフトウェア用のポインティングデバイスとしても使用できます。

インストール手順:

- ステップ 1.** マザーボードの PS/2 ポートからキーボードを削除します。
- ステップ 2.** 受信ケーブルの一方の端をマザーボードの PS/2 キーボードポートに接続します。
- ステップ 3.** PS/2 キーボードコネクタを受信ケーブルのもう一方の端に接続します。

ステップ 4. IR レシーバーを自分の前のもっとも都合のいい場所に置きます。IR 転送を妨げるものを間に置かないでください。

注

この IR リモートコントロールキットは、ABIT のマルチメディアシステムにバンドルされている WinDVD2000 ソフトウェアのバージョンでのみ機能します。

4-3. リモートコントローラ(オプション)

- **On/Off:** 電源のオン/オフ
- **Eject:** ドライブからディスクを取り出します
- **Screen:** 表示画面のサイズを選択します。
- **Title:** サブメニューを開くと、現在再生されている DVD ディスクのすべての利用できるタイトルを表示したり、新しいタイトルを選択して再生することができます。
- **Subtitle:** サブタイトルメニューを表示します。複数の言語のサブタイトルが利用できる場合、このメニューを使用して選択してください。
- **Audio:** オーディオトラックオプションを表示します。複数のオーディオトラックや言語が利用できる場合、このメニューを使用して選択してください。
- **Mute:** 現在再生されているディスクの音声をオフにします。
- **Chap Menu:** 字幕メニューを表示します。
- **Angle:** 利用できるとき、アングルを選択するとオプションのアングルからリストを表示することができます。
- **Volume:** オーディオ出力を増加または減少します。
- **Brightness:** ビデオ出力の明るさを増加または減少します。
- **Menu:** メニューの選択を表示します。
- **Up/Down/Right/Left:** マウスボタンやタブキーと同じように、方向ボタンを使用します
- **Enter/Play:** Enter/Play は現在のタイトルを再生し、一時停止の後再生を再開します
- **ESC:** メニュー選択を強制終了します
- **Fast Forward:** 早送りモードでディスクを再生します
- **Stop:** 現在の再生を停止します
- **Pause:** 現在の再生を一時停止します
- **Fast Backward:** 高速の巻き戻しモードでディスクを再生します
- **Previous Chapter:** 前のチャプタにジャンプします
- **Next Chapter:** 次のチャプタにジャンプします



- **Chapter:** サブメニューを開き、現在再生されているチャプタを表示します。このメニューから他のチャプタを選択することができます。
- **Numeric Keypad:** 数値キーパッドでは、数字を選択する方法が提供されています。これは、DVD ディスクよりも Video CD を再生しているときによく使用されます。数値を入力するときはいつでも、数値キーパッドで対応するキーをクリックしてから Enter ボタンを押すと、その数字が受け付けられます。

付録 A. 用語集

センターチャンネル (スピーカー)

センターチャンネルスピーカーは、サラウンドサウンドムービーにおける音声と会話を生成するために使用されます。これはホームシアターシステムでは最も重要なスピーカーと一般的には考えられていますが、それはこのスピーカーが平均的映画で再生されるすべての音声の約 80%を生成するからです。ムービーシアターで、センターチャンネルスピーカーがスクリーンの背後、視聴者の正面に配置されています。ホーム設定では、テレビの真上、または真下にセンターチャンネルスピーカーを置くことが好まれます。注: 理想的には、センターチャンネルスピーカーは右前面スピーカおよび左前面スピーカーと同じメーカー同じモデルを使用してください。少なくとも、同じブランドにする必要があります。

デシベル (dB)

ユニットは一般的に信号レベルを比較するために使用されます。デシベルは電気回路のすべての種類の応答を測定するために、またオーディオシステムのサウンドレベルを測定するためにも使用されます (参照レベルに関連して)。デシベルスケールは対数関数です。これは、2 つの信号、たとえば S1 と S2 が告ぎの計算式で異なることを意味します。

$$10 \bullet \log\left(\frac{W_{S1}}{W_{S2}}\right) = 10 \bullet \log\left(\frac{V_{S1}^2 / R_{S1}}{V_{S2}^2 / R_{S2}}\right)$$

デジタルシアターシステム (DTS)

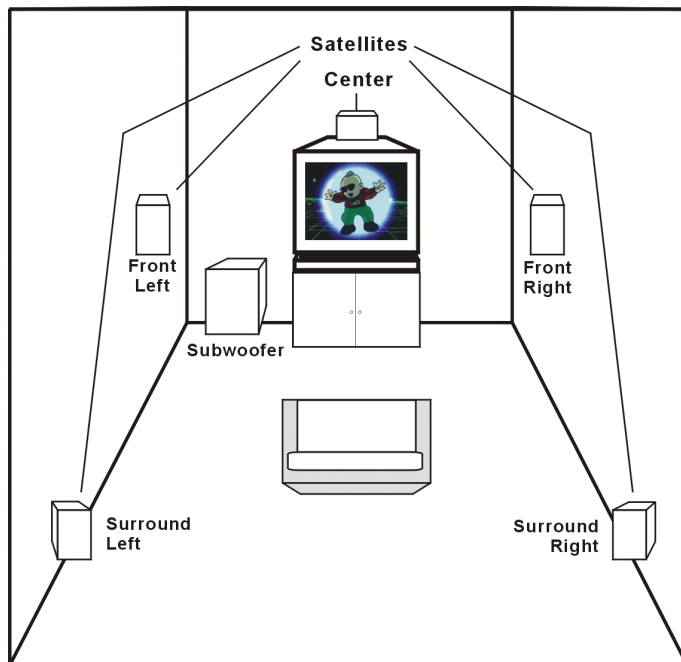
商業映画館で使用される 8 チャンネルのサウンド形式。6 つのチャンネルだけが使用され、サウンドは CD から出力されます。DTS Coherent Acoustics はホームシアターにも引き継がれると期待されています。

Digital Verstaile Disc (DVD)

以前は Digital Video Disc として知られていた DVD は、最新のホームシアターを意味するものです。MPEG-1 および MPEG-2 圧縮に対する真のデジタル形式です。これはピクセルで表されます。この形式は複数の縦横比だけでなく、Dolby Digital サウンドといくつかの異なるキャプションのある映画の異なるバージョンもサポートします。各ディスクは 2 つのレイヤから構成されているので、1 つのレイヤの終りに達すると、レーザービームは次のレイヤに焦点を移してシームレスなレイヤ変更を行います。詳細については、DVD の資料をご覧ください。

Dolby Digital (Dolby AC-3)

Dolby AC-3 は一般的な 5.1 チャンネルのホームシアターサウンドシステムの古い名前です。現在は Dolby Digital と呼ばれています。前面の左/右スピーカー、センタースピーカー、左/右サラウンドスピーカー、および通常サブウーファとともに使用されている低周波数エフェクト(LFE)から構成されています。



Dolby Pro-Logic

これは、現在のほとんどすべてのレシーバが使用している最も一般的なサラウンドサウンド形式です。このシステムはマトリックスサラウンドを使用して、4つのサウンドチャンネル、つまり左/右前面チャンネル、センターチャンネル、および1つのサラウンドチャンネルを符号化します。しかし、1つのサラウンドチャンネルに対して2つのスピーカー、およびスピーカーを補足するために1つのサブウーファを使用するのが一般的です。

周波数応答

これは、どの周波数も複製されるか、またどれだけ正確に複製されるかを測定します。20 から 20,000 Hz \pm 3 dB の測定は、20 Hz から 20,000 Hz の間の周波数が 3 dB より多すぎない(2 倍大きい)、または 3 dB より柔らかすぎない(半分の大さき)の音を再生することを意味します。

前面スピーカー

リスニングポジションの正面には、2 台のスピーカー(右および左)は置かれています。前面スピーカーは、映画のほとんどの音楽のサウンドトラックだけでなく、特殊なオーディオ効果も処理します。典型的なサラウンドサウンドシステムで、右および左の前面スピーカーは、リスニングポジションに対してほぼ 45 度の角度を形成しています。これは、サラウンドサウンドトラックのミキシングと、よく設計された映画館の後ろからほぼ 3 分の 2 の位置の真中の座席用に使用されるスピーカー配置をシミュレートしています。左右のチャンネルスピーカーは、完全な周波数範囲を再生できる必要があります。

ヘルツ

物理学者 Heinrich Hertz (1857-1894)にちなんで名づけられた周波数の単位。1 ヘルツ(Hz)は、1 サイクル/秒に匹敵します。一般的に使用されている他の単位は、キロヘルツ(kHz) = 1,000 Hz とメガヘルツ (MHz) = 1,000,000 Hz です。

インピーダンス

これは、電気回路の AC に対する抵抗の複合反応です。

LCD 液晶ディスプレイ

LCD は液晶の特性を使用した英数字の表示で、文字を形成します。

MPEG-2

MPEG-2 は拡張された MPEG-1 仕様で、デジタルとオーディオアプリケーション用の追加拡張機能を搭載しています。広帯域品質のビデオの高速な全デジタル転送を目標としており、毎秒 4 メガビットから 9 メガビットのデータ転送速度をサポートしています。ビデオとオーディオを最大限に圧縮するための DVD プレーヤーに使用されています。

NTSC

米国で採用されている TV の放送規格。理論的には、最大 525 本の解像度と 4:3 または 1.33:1 の縦横比を使用します。

オーム

電気回路における抵抗の測定単位。

PAL

ヨーロッパで採用されている TV 放送の規格。理論的には、最大 625 本の解像度と 4:3/1.33:1、およびある地域によっては 16:9/1.78:1 の縦横比を使用します。

RMS

二乗平均平方根値。平均的な出力レベルを測定するために使用されます。

信号対雑音比

信号(音楽など)の大きさを雑音(シューという音など)と比較します。数が大きいかほど雑音は少なくなります。

サブウーファ

サブウーファは(通常電源内蔵タイプの)スピーカーで、非常に低い遠雷のような低音を生成します。5.1 Dolby Digital または DTS サウンドトラックの LFE トラックを再生する責任があります。一般的に立方体で大きな単一のウーファを持ち、床またはリスナーの方を直接向いています。通常、サブウーファは部屋の隅に置かれます。理想的には、サブウーファはサウンドがくる方向を

判断できないところに配置される必要があります。

サラウンドスピーカー

この種類のスピーカーは、サウンドが鳴っている場所を認識するのが困難にするようにサウンドを拡散します。

THD

Total Harmonic Distortion(全高周波ひずみ)の頭字語です。高周波ひずみは非線形ひずみを測定する手段です。非線形ひずみは信号処理エラーの形式で、入力時に存在する必要がない周波数で信号を作成します。THD は、ひずみのソースによって作成されるそれぞれの新しい周波数のサイズを測定することによって決定されます。新しい周波数は“ハーモニクス(倍音)”と呼ばれていますが、それは入力信号の整数の倍数である周波数に存在するからです。

ワット (W)

電源の基本ユニット。オーディオシステムで、ステレオアンプの出力電源はチャンネル当たりワット、たとえば 2 x 30 W で定格にされます。

付録 B. 技術サポートの受け方

(Web サイトから) <http://www.abit.com.tw>

(北米) <http://www.abit-usa.com>

(ヨーロッパ) <http://www.abit.nl>

ABIT 製品をお選びいただきありがとうございます。ABIT は流通業者、再販業者、およびシステム統合者を通して全ての製品を販売しており、エンドユーザーへの直接の販売はいたしておりません。技術サポートを受けるために電子メールを出す前に、何らかのアフターサービスが必要かどうかが、再販業者かシステム統合者でチェックしてください。彼らはお客様にシステムを販売した当事者ですから、何ができるかを、どのようにアフターサービスを提供すれば将来の購入につながるかを最もよく知っているはずですよ。

当社は全ての顧客に対して感謝の念を持ち、最高のアフターサービスを提供したいと思っています。顧客に迅速なアフターサービスを提供することが、最優先権を持っています。しかし、当社には全世界から多くの電話や膨大な数の電子メールが送られてきます。現在、1つ1つの問い合わせに対応することは不可能です。したがって、お客様が電子メールを送られても返事を受けていないことは大いにありうることです。

当社は多くの互換性テストと信頼性テストを行って、自社製品が最高の品質と互換性を備えていることを確認しています。アフターサービスや技術サポートが必要になった場合、どうか当社の抱えている事情を察して、**最初に製品を購入した再販業者にお問い合わせください。**

アフターサービスを迅速に処理するため、当社に連絡する前に、以下に概略する手順に従うことをお勧めします。お客さまのご理解により、**最大多数の ABIT の顧客に対して最高のアフターサービスを提供できることをここに言明いたします。**

- 1. マニュアルをチェックする。**これは簡単に聞こえますが、当社は十分な注意を払ってよく書かれた詳細なマニュアルを作成しました。これには情報が満載されており、マザーボード以外の情報も載っています。マザーボードに付属する CD-ROM には、ドライバだけでなくマニュアルも含まれています。どちらもお持ち出ない場合は、当社の Web サイトのプログラムダウンロード領域、または<http://www.abit.com.tw/download/index.htm> で FTP サーバーにアクセスしてください。
- 2. 最新の BIOS、ソフトウェア、またはドライバをダウンロードしてください。**当社の Web サイトのプログラムダウンロード領域にアクセスして、最新の BISO を使用していることをチェックしてください。これらはバグや非互換性を調整するために長い期間の間に開発されたものです。また、周辺機器のカードメーカーの最新のドライバを使用していることも確認してください!
- 3. 当社の Web サイトで、ABIT 技術用語ガイドと FAQ をチェックしてください。**当社は FAQ をさらに展開して、使いやすく豊富な情報の宝庫にするつもりです。どうぞ、ご意見をお寄せください。最新情報については、当社の HOT FAQ をチェックしてください。

4. **インターネットニュースグループ**. これは情報の大供給源で、ここで多くの人々がヘルプを提供しています。ABIT のインターネットニュースグループ、alt.comp.periphs.mainboard.abit は、ユーザーが ABIT 製品に関する情報を交換したり、さまざまな経験を話し合うための理想的なフォーラムです。以前、自分が出した質問がまた載せられているのを目にしたことは、一度ならずあるはずで、これは公共のインターネットニュースグループで、だれでも自由な討議を行うことができます。以下に、ABIT の一般的なニュースグループのリストを一部、紹介します。

alt.comp.periphs.mainboard.abit

comp.sys.ibm.pc.hardware.chips

alt.comp.hardware.overclocking

alt.comp.hardware.homebuilt

alt.comp.hardware.pc-homebuilt

5. **再販業者に問い合わせる**. ABIT から認証された流通業者は、お客さまの問題に素早いソリューションを提供できる必要があります。当社は流通業者を通して製品を販売し、流通業者が再販業者や一般商店に販売します。ですから、再販業者はお客さまのシステム構成に熟知しており、当社よりもずっと効果的にお客さまの問題を解決できるはずで、結局のところ、再販業者はお客さまを今後も当社製品を購入し、友人に購入を勧めてくれる重要な顧客とみなしています。彼らがお客さまのためにシステムを統合し販売したのです。ですから、お客さまのシステム構成とその問題を一番知っているのは彼らなのです。彼らこそ返金および返品ポリシーの責任者といえます。彼らからアフターサービスを受けると、次回の購入に際してもよいアドバイスを受けられるはずで、
6. **ABIT に連絡する**. ABIT に直接連絡する必要がある場合、ABIT の技術サポート部に電子メールをお送りください。まず、お客さまの最寄の支社のサポートチームに連絡してください。彼らは地元の状況と問題に精通しており、どの再販業者がどの製品とサービスを提供したかについて私たち以上の洞察力を持っているはずで、毎日膨大な数の電子メールが配信されるといったり、問題を再現するために要求される時間などの、他の理由もありますが、当社では全ての電子メールに返事を出すことはできません。どうぞ、当社が流通チャンネルを通して販売を行っており、すべてのエンドユーザーに対するリソースを持っているわけではないことをご理解ください。また、当社の技術サポートチームの大半にとって、英語が第二言語であるということも心に留めてください。お客さまの質問がすぐに理解されれば、役に立つ回答を得られる機会がそれだけ多くなります。問題を説明するときは、必ず単純で、簡単な表現を用い、まとまりがなく、美辞麗句にとんだ表現はできるだけ避けるように心がけてください。また、システムコンポーネントは常に手元から離さないようにしてください。以下に、当社の支社に連絡する方法を紹介します。

北米と南米の場合は以下に連絡してください:

ABIT Computer (USA) Corporation

46808 Lakeview Blvd.

Fremont, California 94538 U.S.A.

sales@abit-usa.com

technical@abit-usa.com

Tel: 1-510-623-0500

Fax: 1-510-623-1092

英国とアイルランドの場合:

ABIT Computer Corporation Ltd.

Unit 3, 24-26 Boulton Road

Stevenage, Herts SG1 4QX, UK

abituksales@compuserve.com

abituktech@compuserve.com

Tel: 44-1438-228888

Fax: 44-1438-226333

ドイツとベルネックス三国(ベルギー、オランダ、ルクセンブルク):

AMOR Computer B.V. (ABIT's European Office)

Van Coehoornstraat 7,

5916 PH Venlo, The Netherlands

sales@abit.nl

technical@abit.nl

Tel: 31-77-3204428

Fax: 31-77-3204420

上記以外の国の場合は、全て以下に連絡してください:

台湾本社

本社に連絡するときは、所在地が台湾で、8+ GMT であることにご注意ください。さらに、休日がお客さまの国とは異なる場合もあります。

ABIT Computer Corporation

3F-7, No. 79, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd.

Hsi Chi, Taipei Hsien, Taiwan

sales@abit.com.tw


market@abit.com.tw

technical@abit.com.tw

Tel: 886-2-2698-1888


Fax: 886-2-2698-1811


7. **RMA サービス.** 新しいハードウェアやソフトウェアを最近インストールしていないのに、お使いのシステムが実行中に停止する場合、コンポーネントに欠陥があることが考えられます。当該製品を購入した再販業者に問い合わせてください。RMA サービスを受けることができます。
8. **ABIT に互換性の問題を報告する.** 当社では、毎日おびただしい数の電子メールを受け取っているため、何よりもあるタイプのメッセージに重点を置かざるを得なくなりました。この理由で、当社に報告される互換性の問題は、詳細なシステム構成情報とエラー症状を与えることにより、最高の優先順位を受け取ります。その他の質問に対しては、直接お答えできないことを申し訳なく思います。しかし、お客さまの質問はインターネットニュースグループで順番に配置されるため、大多数のユーザーがその情報を恩恵を受けることができます。折りに触れ、ニュースグループをチェックしてください。
9. **技術サポート書式**に必要事項を記入する：お客様が何かの問題に遭遇し、当社の技術スタッフから支援を得る必要がある場合、技術サポート書式に必要事項を記入して、お買い上げの販売店か、当社の技術サポートメールボックスに送信してください。メールボックスのアドレスはtechnical@abit.com.twです。可及的速やかにお客さまの問題を解決するように努力いたします。また、遭遇した問題も詳細に記述してください。それにより、当社の技術者がお客さまの問題をより速やかに分析することができます。技術サポート書式のアステリスク“*”でマークされたアイテムの情報が、要求されます。


 技術サポート書式

 会社名:

 電話番号:

 担当者:

 ファックス番号:

 電子メールアドレス:

製品名	*	製品ソフトウェアとドライバのバージョン	*
マザボードのメーカー、モデル名とチップセットのタイプ			
オペレーティングシステムのタイプ	*		
ハードウェア名		種類	仕様
CPUの種類と速度	*		
HDD <input type="checkbox"/> IDE1 <input type="checkbox"/> IDE2			
CD-ROM-ドライブ <input type="checkbox"/> IDE1 <input type="checkbox"/> IDE2			
システムメモリのサイズ (SDRAM)			
アドオンカード			

問題の詳細:



ありがとうございます、ABIT Computer Corporation

<http://www.abit.com.tw>